

## 目標達成計画

作成日: 平成 28 年 1 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	火災や地震などの災害発生時、全職員が利用者を安全に避難できるよう統一した避難方法を身に付ける必要がある。	利用者一人ひとりの状態を踏まえた安全な避難訓練方法の周知、また各災害に応じた避難場所の周知を全職員が理解する。	グループホーム単独の避難訓練を2か月に1度点度実施する。また年に1度は特養との合同避難訓練を実施し、グループホームの避難誘導マニュアルを作成する。	12ヶ月
2	14	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを侵害しないよう、注意して言葉掛けや対応を行っているが、慣れ合いになっている所がある。	利用者一人ひとりに合わせた言葉かけを行い、誇りやプライバシーに配慮する。	事業所内外での勉強会の実施、事業所外での研修に参加することで、接遇面のスキルアップを図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。